

Fukuro 第5号

2学期も、御家庭での御支援、ありがとうございました。ご家庭で見守ってくださったおかげで、生徒は、自分達のペースで活動することができました。

体育祭や合唱コンクールなど行事の多かった2学期ですが、それぞれの生徒が参加できる形で参加しました。その一つ一つの経験が、次の学年へ、そして、中学卒業後の将来へとつながる力になっていくと思います。今後も生徒たちのスモールステップの成長を大切にして学習指導・支援をしていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いたします。



1. 2学期のけやき・こぶし学級の様子

教科等の学習

基本的にこぶし・けやき学級共に、支援計画や指導計画を基に合理的配慮事項を踏まえて、一人一人に合った形態や内容で学習や活動を進めています。

○けやき学級の様子

2学期は、学級にも慣れ、昼休みには友達と仲良く遊んだり、自分の時間をリラックスしたりして過ごしている姿がよく見られていました。少しずつ新しい人間関係を育むことができます。時にはけんかをするもありますが、これらの関わりから学んでいくことは、今後社会で生活していくうえで、必要な経験だと思っています。コミュニケーションスキルを身に付けていくことで、自分に自信を持ち、たくさんの仲間と関わってほしいと思っています。来学期は友達の気持ちやクラス全体のことを考えた言葉かけができるよう意識付けを図っていきたいと思います。

学習面では、始業前に教科書・ノート等、学習用具を準備して、授業に臨む習慣が定着しつつあります。グループ活動や話し合い活動も、少しずつですがお互いに言葉を交わしながら、一緒に取り組んだり、わからないところを聞き合ったりする姿が増えてきています。「できた、わかった!」という成功体験をたくさん経験し、自信につながってもらえればと願っています。参加する授業は、生徒ごとに時間割を計画し、取り組んできました。前期から後期日程になり、改めて時間割を見直してスタートして1か月がたちました。けやき学級では、学級の時間に、今までの学習の振り返りを行いました。来学期に向けて、今後も生徒の学びを支援していきたいと思っております。改めて学習の様子についてご家庭でも話題にあげていただき、学習の取り組み方や、家庭での学習の進め方について、振り返りを行っていただければと思います。

○こぶし学級の様子

こぶし学級も、友達とのコミュニケーションが増え、協力したり楽しく会話したりする姿が見られました。1年生は、帰りの会で、1日をふりかえり「今日のMVP」を発表しています。これは、友達

や周りの出来事に目を向け、情報を得たり今後の自分の参考にしたりしてほしいという担任の思いで行っています。初めは、「う～ん。」と悩んで発表できなかった生徒も、最近では、「授業中の〇〇さんの、～の発表が良かったです。」や「△△さんが、～の時に手伝ってくれました。」など、意欲的に友達の活躍を話す姿が見られるようになりました。

学習面では、2学期も交流学級と基本的に同じ内容を学習してきました。中学校の評価は、授業の取り組み、テストの成績、ノートやプリント等の内容、作品の提出物等によって行われます。こぶし学級は、授業や課題の進度がそれぞれの生徒によって違うので、一人一人の状況に合わせて進めました。また、学習に気持ちが向かない時には、スモールステップの目標を立て、できることから学習や活動をしていこうと取り組みました。将来社会に出て生活をするために、授業等で知識を広げ問題について考えたり、様々な体験をしたりすることが大切だと考えています。欠席等で授業が受けられない場合には、家で教科書を読む・興味のある課題に取り組んでみるでも構いません。オンライン授業を視聴するだけでも新しい発見や気づきがあるかもしれません。生徒たちが自分に合う学習スタイルを見つけ、社会に出た時に役立つ知識・技能・思考力等を身につけていってほしいと考えています。



自立活動

学習場面において1人1人の学習上または生活上のつまずきや困難を改善・克服するための指導が「自立活動」です。これは、特別支援学校や特別支援学級に特別に設けられた指導領域です。こぶし学級・けやき学級で2学期は以下の通り活動しました。

- 「心理的な安定」…行事や活動に見通しを持って活動する。（合唱コンクールや文化祭の参加の仕方など）
- 「人間関係の形成」…友達と遊ぶときに順番を守る。友達と協力して仕事をしたり、課題に取り組んだりする。（レクリエーション・畑づくり・栽培活動・販売など）
- 「環境の把握」…危険予知をする。（家での過ごし方・外出するとき・火の取り扱いについて）
- 「身体の動き」…手先の巧緻性を高める。身近な道具の扱いに慣れる。体をほぐす運動。（紙バンドの小物作り・掲示物作り・ダンスなど）
- 「コミュニケーション」…あいさつをする。自分の意思を言葉で伝える。分からないときや困ったときに質問をする。相手を思いやる。Teamsでのやりとりについて。（情報を得る・コメントを書く・写真を載せるなどのPCの技能や注意など）

学校行事

基本的に、交流学級に入って、学校行事に参加するようにしました。交流学級に行くことが難しい場合には、こぶし・けやき学級で同じ内容を少人数で進めています。学年や全校集会等、集団に参加することが苦手な生徒は、担任や介添員が付く、遠くから見学、リモートで見学など、できる形で参加しました。

【2学期の行事参加】

- ・体育祭・生徒会役員選挙・1年生いじめ防止授業・職業人講話（日本画家講演会
- ・元青山学院大学駅伝選手講演会）・合唱コンクール・けやき祭・1年生かまど体験授業など

けやき学級合同交流会（10月中学校交流会 11月小学校・中学校交流会）

10月30日（月）に市内中学校合同交流会が行われ、おおぐろの森中学校体育館にて5校の学級で実施しました。（おおぐろの森中学校・流山北部中学校・東深井中学校・常盤松中学校・西初石中学校）レクの部では風船バレーを行い、競技の部ではポッチャを行いました。皆で楽しい時間を過ごすことができました。

11月24日（金）に市内小学校・中学校合同交流会が行われ、おたかの森中学校体育館にて5校の学級で実施しました。（おたかの森小学校・中学校 おおぐろの森小学校・中学校 小山小学校）開会式では学校紹介を行いました。小中合同レクでは、じゃんけん列車や大型リバーシ、中学校合同レクではポッチャや風船バレーを皆で楽しみました。



2. 進路について

中学の3年間はあっという間に過ぎてしまいます。そのため、中学卒業後やその先にどうしたいかを考え進路選択をし、その目標に向かって力をつける必要があります。

3年生は、志望校によっては、11月に出願や試験があるところもありました。一般的に私立高校や公立高校は、12月から願書の準備をして1～3月には試験があります。

1・2年生も進路についてお子さんと早めに話し合っておきましょう。

（参考）

高校種	公立高校	私立高校	特別支援学校高等部
課程	全日制・定時制	全日制・通信制	全日制
設置学科	普通科・英語科・理数科・情報処理科など様々		普通科・専門学科
入試	一般入試	一般入試・推薦入試	一般入試

3. 冬休みの過ごし方について

今年は冬休みが例年より少し長いです。クリスマスやお正月などの楽しい行事もあります。どの生徒も2学期は、自分の目標を立てて頑張りましたので、冬休みはゆっくり休んで、リフレッシュする期間にしてください。また、社会に出た時や自立した時のことを考え、家事などの“自分で生活する力”をつけることが重要です。時間がある冬休みに、家事の手伝いや大掃除、行事の準備・片付けなどをお子さんにも是非経験させてください。

いつもこぶし・けやき学級へのご理解ご協力ありがとうございます。今後も保護者の方と連絡・相談を密にし、学校と家庭での様子を相互に理解しながらそれぞれの生徒の個性に寄り添って、指導支援を進めてまいります。御協力よろしくお願いいたします。